

川南町地域おこし協力隊 募集する隊員の業務内容

① 移住コーディネーター

▶現在活動中の隊員 1名

＜町が抱える課題＞

- ・人口減少による地域経済の低迷や自治活動、各種団体の担い手不足などが大きな課題となっています。

＜基本的な業務＞

- ・SNSや移住特設サイトを使った情報発信
- ・電話・メール・窓口・相談会場などの移住相談対応
- ・川南町へ移住された方の定住促進を図るため、移住者間のコミュニティ作りや交流事業 等

＜ステップアップ目標＞

- ・関係人口の創出として、移住を考えている人向けの事業から、さらにステップアップして、「川南町に関心がある層」へのアプローチ方法や企画を練っていただきたい。

＜業務で関わる地域の人＞

- ・まちづくり課の移住担当職員
- ・観光協会や商工会など、町の情報に詳しい人
- ・地域体験を実施している人 等

＜この仕事に向いている人＞

- ・明るい対応ができる方
- ・他人を援助することを好み、周囲とコミュニケーションを取りながら業務を進められる方
- ・地域の人と協力関係を築き、真面目に業務に取り組める方
- ・人と話すのが好きな方
- ・SNSの発信に慣れている方

② 空き家コーディネーター

＜町が抱える課題＞

- ・空き家が放置されることにより、環境や景観の悪化、防犯や防災上の不安などが懸念されています。
- また、土地利用の非効率化により、町の活性化の機会損失を招きかねません。
- ・空き家の有効活用により移住・定住者の増加につながる取組を行うため、専属で行っていただける人材を探しています。

＜基本的な業務＞

- ・空き家に関する相談窓口対応
- ・空き家の掘り起こしや空き家の事前調査活動
- ・空き家バンクへの登録・利用推進
- ・SNS 等を利用した情報発信 等

＜ステップアップ目標＞

- ・宅建協会や不動産会社等と連携を取りながら、空き家に関する相談会やセミナーなどを開催し、地域住民が空き家問題に関心を持つ機会を増やしていただきたい。

＜業務で関わる地域の人＞

- ・まちづくり課の空き家担当職員
- ・宅建協会や不動産会社
- ・観光協会や商工会、自治公民館長など町の情報に詳しい人

＜この仕事に向いている人＞

- ・自発的に活動でき、相談できる方
- ・空き家活用や古民家再生に関心がある方
- ・地域の人と協力関係を築き、真面目に業務に取り組める方
- ・SNS 等の発信に慣れている方

③自由提案型

▶現在活動中の隊員 3名

＜町が抱える課題＞

- ・人口減少による地域経済の低迷や自治活動、各種団体の担い手不足などが大きな課題となっています。

＜基本的な業務＞

- ・地域の課題を捉え、応募者のこれまでの経験やスキルを生かして、事業計画をご提案
- ・提案された事業計画に基づき地域活動
- ・任期後も川南町で生活していただくことを想定し、退任後に向けた起業や就業活動 等

＜この仕事に向いている人＞

- ・自発的に活動でき、相談できる方
- ・地域の人と協力関係を築き、真面目に業務に取り組める方

■活動中のサポート体制

- ・隊員・役場担当職員によるミーティング（月1回）
- ・業務や移住生活に関する個人面談（年数回）
- ・地域おこし協力隊 OG による着任時のオリエンテーションや相談対応
- ・研修機会の提供（宮崎県庁や総務省主催研修、その他業務に関わる勉強会への参加）
- ・現役隊員多数活動中のほか、町内には地域おこし協力隊 OB・OG もいるため、活動に困った際は気軽に相談できます！